様式３(2015.06改)

作成日　平成28年4月17日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394800052
事業所名	グループホーム　ファミリアおおくて

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	散歩の途中で地域の方々と挨拶を交わし、野菜の届け物を頂いている。 地域行事(納涼祭・盆踊り・秋祭り等)に積極的に参加している。特に盆踊りには車椅子の利用者も含めて全員参加している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	市の職員・民生委員・利用者・管理者・をメンバーとして年6回開いている。 行事報告・計画、ホーム状況の説明、意見交換を行い、行政よりアドバイスを受けている。 議事録は家族閲覧用に玄関に置いてある。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市職員の運営推進会議への参加、介護相談員の受け入れによりホームの状況は市役所窓口に良く理解されている。 利用者に生活保護受給者がいる事から、市の担当部署を訪ね日頃から連携を図っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族アンケートは全家族から回答が寄せられ、ホームから足の遠のいている家族はいない。 家族の来訪が多く、その際に家族の意見・要望を聞いたり、電話での状況説明もしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	－	－	－	－	－	○	○				